若手研究者ポートフォリオ 若手研究者ポートフォリオ (HIRAKU-PF) **HIRAKU-PF** Young Researchers' Portfolio

能力開発機能 ユーザーガイド **User Guide for Skill Development Function**

(English Guide starts from p. 12)





as of June 28, 2018







能力開発支援機能 (1) 能力診断を行う。(つづき) R D F 全項目診断(Full RDF Skills) 養成科目 Subjects 能力診断/更新 能力別診断・更新 (Assess/Review your Capabilities & Expertise) AL1~03.8 までの統力項目のうち一部もしくは全てが、選択した診断タイプ(石下に表示) に合わせて表示されています。診断タイプを変更したい場合には、「統力解発トップ」ページから名診断タイプ (研究者語語、雇用適正、全項目) を選択してくださ ALT-books ないあいかけませい。 確認したはない、すべきい、おいないのコンティスにありたいない。 い、小球目をなしたマラスを置くといいの時間です。 スリーキャンション・「クスを置くといいの時間であった」、からいの時のコンティスにありたります。 、外線のフクションプランを入れすることができます。 金線のたしと表示されるペンマークをクリックすると編集できます。 内容が更新された側は背景が貴をしくバライトされます。 野松が売て、もしくは後中で修存するには、参加した。 が参加フクションプランを入れすることができます。 金線のたしと表示されるペンマークをクリックすると編集できます。 内容が更新された側は背景が貴をしくバライトされます。 軟がが売まったい。 この音画では、新聞への時に、ションの を押してください。 いの and find a partial or full list skill descriptory depending on your selected assessment types (above right of you want to change the assessment type, go back to the "Assess Develo Skills TOP" page and re-select the assessment type (Starter/Employability/Full). Puty unrouse over a descriptory (without citic), to check high-keed least; field citics to the change the assessment type, go back to the "Assess Develo Skills TOP" page and re-select the assessment type (Starter/Employability/Full). Puty unrouse over a descriptory without citic), to check high-keed least; field citics to the change the assessment type go back to the "Assess Develo Skills TOP" page and re-select the assessment type (starter/Employability/Full). Puty unrouse over a descriptory without citic), to check high-keed least; field citics to the change the assessment type go advice the "Assess Develo Skills TOP" page and re-select the assessment type (starter/Employability/Full). Puty unrouse over a descriptory without citic), to check high-keed least; field citics to the change the assessment type go advice the "Assess Develo Skills TOP" page and re-select the assessment type (starter/Employability/Full). Puty unrouse over a descriptory without citic), to check high-keed least; field conce updated, each field turns yellow, To complete or save your assessment, citic, "Save" button. (End F全項目診断(Full RDF Skills) Vitae ©2018 Careers Research Advisory Centre (CRAC) Limited, www.vitae.ac.uk/RDFcc 最終更新日時 2018/04/22 22:19 頏目 各ドメインに属する小項目能力 A1 知識基盤 A:知識と知的能力 のうち、診断に必要な能力が抜 粋して表示される。能力名に カーソルを合わせて概要確認。 A2 認知的能力 診断したい小項目能力名をク リック A3 創造性 詳細項目確認&診断(RDF Descriptor Phases & Assessment): RD F全項目診断(Fu 各フェーズの内容を確認。 RDF No. A2.3 はカ(skiu) 批判的思考力(Critical thinking) 家は更新日ごとに保存され、過去に 下記のフェーズごとに求められる知識・態度・技術を確認し、今自分が達成していると思うフェーズを選択してください 遡って出力できます。 rd will be stored in the database, which can be historically Please select your current phase, based on the below desription (expected knowledege, skills and atitude. Your sel extaced. (口頭・文書による) 議論を理 意義ある重要な論点を認識し 批判的思考力を自信を持って発 創造性に満ちた批判的思考の持ち主として、国内外で認められて 解し自分の仮説を明示すること 他者の仮説を評価することがで **揮している。 経験の浅い研究者** いる。専門分野・研究領域および政策レベルにおいて批判的思考 ができる。自立した批判的思考 を構築している。問題を認識し きる。独自の自立した批判的思 考を持ち、理論的概念を構築す や同僚の批判的思考能力に刺激 力を促す存在である。(Is a creative critical thinker, acknowledged n を与えている。 (Is proficient an ationally and internationally. Stimulates critical thinking at discipline/r Ξ 検証する能力がある。さまざま る能力がある。証拠に基づいて d confident in applying critical thi esearch area and policy levels.) な知識獲得方法および代替パラ 堅実で現実的な判断を下すこと nking skills. Stimulates critical thi ダイムについて認識している。 ができる。 (Recognises signific nking in less experienced research (Able to understand argument (ant and important arguments and ers and peers.) 自分が達成していると思う oral and textual) and articulate o can evaluate the assumptions of o wn assumptions; developing inde thers. Is capable of original, indep フェーズを選択し、保存。 pendent and critical thinking. Has endent and critical thinking and h as the ability to develop theoretic the ability to recognise and valida te problems. Recognises multiple al concepts. Makes sound and real ways of knowing and alternative p istic judgements based on eviden aradigms.) ce.) • 自分の現在の達成フェーズを選択してください。 保存(2 Please select your current pl





能力開発支援機能

① 能力診断を行う。(つづき)

小項目	(Descriptor)	フエーズ (Phase)	エビデンス(Evidence)		アクションプラン(Action Plan)
A1.1専門分野の知識(Subj	ject knowledge)	3		Q	
A1.2 研究方法(理論的知識 etical knowledge)	(Research methods - theor	3			
	(Research methods – practical a	1	/		大項目ごとに「エビデンス」「アクショ
A1.4 情報探索力(Informat	ion seeking)	5	/		ンプラン」欄右上に表示される鉛筆
A1.5 情報リテラシーと情報 nd management)	管理力(Information literacy a	2			マークをクリックし入力する。
A1.6 言語力(Languages)		5			-
A:知言	載と知的能力:エビデン	ス			
				1 化	列示されているヒントを参考にエビ
				7	ボックれてい ションファッションニー デンス、アクションプランをそれぞれ しかし保存。
終更新日時 18/04/22 22:19 大 再 中項目(Sub-dom ain)		interl	フェ ーズ(Phas e) エビデン	Ţ	デンス、アクションプランをそれぞれ しカし保存。
終更新日時 18/04/22 22:19 大	小項目(Desci A1.1 専門分野の知識(ーズ(Phas e) エビデンス 3 √共同研究を中心にcoo	フ J ス(Evidence) の研究プロジェクトを	デンス、アクションプランをそれぞれしたし保存。
終更新日時 18/04/22 22:19 大原 中項目(Sub-dom ain) A: A1知識基盤	小項目(Descr A1.1専門分野の知識(dge)	Subject knowle	 一ズ(Phas e) エビデンス 3 く共同研究を中心にこのの 施し、8・9月の学会です。 √統計解析などの研究会 	ス(Evidence) の研究プロジェクトを 発表した。 会に2カ月に1回	デンス、アクションプランをそれぞれ 、 、 、 Cancel Save アクションプラン(Action Plan) ま 、 反保存したエビデンス、アクションプランは
終更新日時 18/04/22 22:19 大原目 中原目(Sub-dom ain)	小項目(Desci A1.1 専門分野の知識(Subject knowle 知識)(Resea	 −ズ(Phas e) エビデンス 3 √共同研究を中心にこのの 施し、8・9月の学会で3 √統計解析などの研究会 3 発表した「A1.1専門分野 √博士論文の追研究を 	フ フ フ ス(Evidence) の研究プロジェクトを 発表した。 全に2カ月に1回 形の知識」	デンス、アクションプランをそれぞれ くカし保存。 Cancel Save アクションプラン(Action Plan) 達 く 「科学者のための英語プレゼンテーション派
終更新日時 18/04/22 22:19 大原 中項目(Sub-dom ain) A: A1 知識基盤 超 談	小項目(Descr A1.1 専門分野の知識(dge) A1.2 研究方法(理論的	Subject knowle 知識)(Resea al knowledge))(Research	 一ズ(Phas e) エビデンス 3 (共同研究を中心にこのが 施し、8・9月の学会で (統計解析などの研究会) 3 発表した「A1.1専門分野 	ス(Evidence) の研究プロジェクトを 発表した。 全に2カ月に1回 行の知識」 。学会に投稿して oject focusing mai	デンス、アクションプランをそれぞれ しカし保存。 Cancel Save アクションプラン(Action Plan) ま ノ 「利学者のための英語ブレインテーション活 反保存したエビデンス、アクションプランは 背景色が変わる。右上のSaveボタンを押 りとデータが保存される。
終更新日時 18/04/22 22:19 大 項 日 中項目(Sub-dom ain) A: A1知識基盤 知 派 と 知	小頃目(Descr A1.1専門分野の知識(dge) A1.2研究方法(理論的 rch methods - theoretic A1.3研究方法(応用力	Subject knowle 知識)(Resea al knowledge))(Research lication)	 -ズ(Phas e) エビデンス 3 √共同研究を中心にここの 施し、8・9月の学会で5 √統計解析などの研究全 3 発表した「A1.1専門分類 √博士論文の追研究をo 批判的思考力」 1 - Carried out the ABC pro ugh the collaborative res ation at the Conference ii 	ス(Evidence) の研究プロジェクトを 発表した。 全に2カ月に1回 うの知識」 ッ学会に投稿して oject focusing mai earch and made a presen n Aug-Sep. on Statistical Anarysis a	デンス、アクションプランをそれぞれ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、
終更新日時 18/04/22 22:19 大页目 中項目(Sub-dom ain) A: A1 知識甚盤 知 説 約 約	小項目(Descr A1.1 専門分野の知識(dge) A1.2 研究方法(理論的 rch methods - theoretic A1.3 研究方法(応用力 methods - practical app A1.4 情報探索力(Info	Subject knowle 知識)(Resea al knowledge))(Research lication) rmation seeking 情報管理力(I	ーズ(Phas e) エビデンス 3 ノ共同研究を中心にこっし 施し、8・9月の学会で3 ノ統計解析などの研究会 3 ・発表した「A11専門分景 ノ博士論文の追研究をつ は判的思考力」 1 - Carried out the ABC pro ugh the collaborative resident at the Conference in a the Conference in - Attended a study group	ス(Evidence) の研究プロジェクトを たました。 全に2カ月に1回 の知識」 。学会に投稿し り earch and made a presentation wiledge") and made a presentation wiledge") and made a presentation	デンス、アクションプランをそれぞれ 、 しの してのCell Save アクションプラン(Action Plan) ないて、アクションプラン(Action Plan) ないて、アクションプランは 時景色が変わる。右上のSaveボタンを押 などデータが保存される。















能力開発支援機能 ④ 養成科目の参加予定・履修記録を登録する。(つづき) 能力養成科目/プログラム詳細(Recommended Subject/Program Description) 能力養成科目/プログラムの詳細です。一番下までスクロールすると、養成が期待される能力の一覧を確認することができます。 い。履修後に下記「参加記録」をクリックしておくと、自己評価レポートに能力養成のエビデンスとして表示させることができ to the bottom to check the full list of RDF skills expected to be developed by taking this subject/program. If you want to attend this, pleas 個別科目名をクリックし、科目 "Attended" button to reflect your attendance in your self-assessment report as the evidence of your skill development action の内容をチェック。参加を予定 参加記録(Record Attendance) 参加取消(Cancel Attendance) する場合にはその記録、予定 高度イノベーション人財のためのキャリアデザイン していた科目をキャンセルする 場合には取り消しボタンをク 講師(Instructor) 三須 敏幸 リック。 開講機関(Univ./Org.) 広島大学(Hiroshima University) 機関内講義コード(Class Code) 85026001 グローバルキャリアデザインセンター(大学院共通科 開講部局(Faculty/Dept.) 目) 開講期(Semester/Term) 各科目情報は、基本的にシラ 1年次生 前期 集中 曜日・時限(Day/Period) (集) 集中:担当教員の指定による バスから抜粋されているが、実 必修選択の別(Mandatory/Optional) 選択(Optional) 際の履修登録、科目詳細、受 授業形態(Class Style) 遷義 講方法などは個別に確認のこ 単位(Credit) ٤。 小項目別養成科目(Recommended Class per RDF Skills) ◎がついている能力は、履修することにより替得することができると想定されています。⇒がついている能力は、副次的に対象能力を義成できると想定されています。ステータスを参加確定に 変更すると(=履修済記録をつけると)、 © がついた能力を養成したエビデンスとして自己評価レポートに反映されます。This class/program is expected to develop the RDF skills marked with double circles, once you complete the course. Skills with single circles will be supplementally developed. If you set the attendance flag on after you complete the course, it will be reflected in your assessment report as evidence that you have developed skills with double circles 大項目(Domain) 中項目(Sub-domain) 小項目(Descriptor) 養成度(Develop B:個人の能力 B3能力開発・キャリア開発 B3.1キャリアマネジメント (Career management) B3.2 継続的な能力開発 (Continuing professional development) B3.3 機会への対応力 (Responsiveness to opportunities) D: 影響とインパクト D3 一般社会との関わりとインパクト D3.5 社会・文化への影響力 (Society and culture) D3.6 グローバル市民としての対応力 (Society and culture) X CLOSE 対象科目が、RDFのどの能力 を養成すると期待されているか、 確認できる。







<sup>
ま
ま
研究
ま
ポートフォ
リオ
(HIRAKU-PF)
</sup>

5 全体・年間の	目標を設定・更新する。	
HIRAKU PF D 閲覧用アカ シント	養成科目・参加記録(List of Recommended Subject	ts/Attendance Record)
MAIN NAVIGATION ■ eポートフォリオ	能力養成 / Skill Development 能力診断便新 養成科目	全体・年間目標 Objectives Reporting
ePortfolio >	Assessment Subjects	
■ 能力開発 ~ Assess/Develop Skills 能力開発トップ	能力養成科目・プログラムの一覧が表示されています。展修・参加した科目につ ができます。そして、参加記録された科目に紐づいている能力を養成したエビデ 成科目を確認したい場合には、下記「能力別養成科目一覧へ」をクリックしてく	シスとして、自己。 ゆされます。能力アとに養 ださい
Skills TOP 能力診断/更新	for your skill development. Click the subjects/programs you've attended and record you report as the evidence of your skill development actions. If you want to check classes p	
Assessment 養成科目	● 養成相目機能の利用ガイド(How to use Skill Development Classes Function?) 能力別数ならし一気へ Choesens invata Aback Shinata explosibility	● 例サフメーユーから「主体・牛茸 ● 目標」をクリック。
Subjects 全体・年間目標	Change view to check Subject per RDF Skills	
Objectives 自己評価レポート		ow only the classes/programs you have attended. Search:
Reporting	+ 開講機問(Univ./Org.) + 開講部局 ↓	科目名(Class Title) ◆ 担当教員名 ◆
目標設定/行動計画(obj 長期目標および年間目標を設定/編集 は、具体的な行動画の参考になるツー プロのアドバイスを設ければより多様 思う能力について養成することができ ことができます。含せのpourlong-terr HIRA(U-FF, provide you tools to set up	、遺成に向けた行動計画を作成/編集してください。設定した目標期日はポータル(HOME)のカレ ルが含まれておりますので、活用しなが今通時更新してください。例えば、「キャリア相談」か に効果的な行動指命をしてることができます。「認力期発う発症XAIA」から相トサブログラムを ます。本画面でのデータは上書きされていきますが、自己評価レポートを出力すれば、過去に通 vannua dojectives and create your action plans for each、自己評価レポートを出力すれば、過去に通 specific action plans, You can receive advice from professional career counsel	る語法核報を行い、具体的な基語について 通知することにより、自分が伸出したいと って月次保存されているデータを確認する your Portal (Home Screen): This sytem, ling functions: You can find
日標設定 /行動計画(obj 長期目標志よび年間目標を設定編集 は、具体的な行動画の参考になるシー プロのアドバイスを受ければより多様 思う能力について競攻することができ ごとができます。Set up your long-terr HIRAUFF, provide you tools to at up subjects/programs via "Assess/Develop which can be downloaded to the Self-Aa	ective & Action Plan) 」 達成に向けた行動計画を作成爆集してください。設定した目標期日はポータル(HOME)の力し が合まれておりますので、活用しながら随時更新してください。例えば、「キャリア相談」か に効果的な行動計画を立てることができます。「能力期界ン養成科目」から科目やプログラムを ます。本画面でのデーダは上書されていきますが、自己等相し、ペートを出かすれば、海点に知 vjanual objectives and create your action plans for each. Target Date will be reflected in the calendar in specific action plans, You can receive advice from professional career counselors through Career Courses Sulls / Subjective function menu. Datta will be overwritten upon updates, but your historical entry record sessment Report.	保存(Save) 閉じる(Close) ングーに反映されます。本システム内に 今面影弦鏡を行い、具体的な進路について 選択することにより、自分が伸ばしたいと って月次程行されているデータを確認する your Potal (Mone Screen)、This sytem, aling functions. You can find is stored in the database on a monthly basis,
日標設定/行動計画(Obj 同期目標志よび年間目標を設定編集) は、具体的な行動画の参考になるシー プロのアドバイスを受ければより多相 思う部力について強みすることができ ことができます。Set up your long-terr HIRA/U-F, provides your long-terr HIRA/U-F, provides your long-terr HIRA/U-F, provides your long-terr with the set of the set	ective & Action Plan) 」 達成に向けた行動計画を作成爆集してください。設定した目標期日はポータル(HOME)の力し が合まれておりますので、活用しながら随時更新してください。例えば、「キャリア相談」か に効果的な行動計画を立てることができます。「能力期界ン養成科目」から科目やプログラムを ます。本画面でのデーダは上書されていきますが、自己等相し、ペートを出かすれば、海点に知 vjanual objectives and create your action plans for each. Target Date will be reflected in the calendar in specific action plans, You can receive advice from professional career counselors through Career Courses Sulls / Subjective function menu. Datta will be overwritten upon updates, but your historical entry record sessment Report.	保存(Save) 閉じる(Close) ハンダーに反映されます。本システム内に ら画能依頼を行い、見体的な進路について 追訳することにより、自分が呼ばしたいとう って月%保存されているデータを確認する your Portal (Home Screen). This sytem, Sing functions. You can find is stored in the database on a monthly basis, 長期目標(研究者としての最
日標設定 /行動計画(obj 長期目標志よび年間目標を設定編集 は、具体的な行動画の参考になるシー プロのアドバイスを受ければより多様 思う能力について競攻することができ ごとができます。Set up your long-terr HIRAUFF, provide you tools to at up subjects/programs via "Assess/Develop which can be downloaded to the Self-Aa	ective & Action Plan) 」 達成に向けた行動計画を作成爆集してください。設定した目標期日はポータル(HOME)の力し が合まれておりますので、活用しながら随時更新してください。例えば、「キャリア相談」か に効果的な行動計画を立てることができます。「能力期界ン養成科目」から科目やプログラムを ます。本画面でのデーダは上書されていきますが、自己等相し、ペートを出かすれば、海点に知 vjanual objectives and create your action plans for each. Target Date will be reflected in the calendar in specific action plans, You can receive advice from professional career counselors through Career Courses Sulls / Subjective function menu. Datta will be overwritten upon updates, but your historical entry record sessment Report.	保存(Save) 閉じる(Close) ングーに反映されます。本システム内に 今面影弦鏡を行い、具体的な進路について 選択することにより、自分が解试したいと って月次保存されているデータを確認する your Potal (Mone Screen)、This sytem, aling functions. You can find is stored in the database on a monthly basis,
日標設定 /行動計画(obj	ective & Action Plan) へ 達成に向けた行動計画を作成爆集してください。設定した目標期日はポータル(HOME)の力し が合まれておりますので、活用しながら随時更新してください。例えば、「キャリア相談」か に効果的な行動計画を立てることができます。「能力期界ン養成科目」から科目やプログラムを ます。本画面でのデーダは上書されていきますが、自己等相し、ペートを出かすれば、海点に知 v(annual objectives and create your action plans for each. Target Date will be reflected in the calendar in specific action plans, You can receive advice from professional career counselors through Career Course Sulls/Subjective function menu. Datta will be overwritten upon updates, but your historical entry record sessment Report.	保存(Save) 関じる(Close) ングーに反映されます、ホシステム内に ら画家磁频を行い、具体的な進路について 選択することにより、自動分解成したいとう って用が保存すれているテークを確認する your Portal (Home Screen)、This sytem, sing functions. You can find is stored in the database on a monthly basis, 長期目標(研究者としての最 終目標なり、過程終了時の目
日標設定 /行動計画(obj 時期時続よび年期目標を設定 編集 は、 具体的な行動画の参考にな多少- つのアドバイスを受ければより多候 思う能力について登成することができ ごかびできます。Set upyour long-term HRAU-PF, provide you tools to set up subjects/programs via "Assess(Develop which can be downloaded to the Self-Ass 氏期目標(Overall Objective	ective & Action Plan) 達成に向けた行動計画を作成爆集してください。設定した目標期日はポータル(HOME)の力し かが含まれておりますので、活用しながら随時更新してください。例えば、「キャリア相談」か て効果的な行動計画を立てることができます。「能力開発) 徴放料目」から科目やフログラムや ます、本編面でのラークは上書されていますが、自己評理へい一トを出力すれば、満点に図 v/annual objectives and creates your action plans for each. Target Date will be reflected in the calendar in specific action plans, You can receive advice from professional career courselost through Career Course Skills / Subjects [®] function menu. Data will be overwritten upon updates, but your historical entry record sessment Report.	またののでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またの、自然の構成でいた。またの、自然の特徴にないで、ないのでは、またのでは、またのでは、ないのでは、またのでは、ないのでは、このでは、またのでは、ないのでは、このでは、またののでは、またのいいい。これのでは、またのいいい。これのでは、またのいいいいい。これのいいいいいいいい。これのいいいいいいいいいいいいいいいいいい
日標設定 /行動計画(obj	ective & Action Plan) (、 遠成に向けた行動計画を作成爆集してください。設定した目標期日はポータル(HOME)のカル れが含まれておりますので、活用しながら動時更新してください、例えば、「キャリプ相話」か に交架的点行動計画を立てることができます。「能力開発> 養成利目」から利目やブログラムぞ さす。本調面でのデータは上書されていきますが、自己準細レポートを出かりすれば、過去に感 Nannual objectives and create your action plans for each. Target Date will be reflected in the calendar in specific action plans, You can receive advice from professional carere course Skills / Subjects* function menu. Datta will be overwritten upon updates, but your historical entry record seasment Report.	またののでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またのでは、またの、自然の構成でいた。またの、自然の特徴にないで、ないのでは、またのでは、またのでは、ないのでは、またのでは、ないのでは、このでは、またのでは、ないのでは、このでは、またののでは、またのいいい。これのでは、またのいいい。これのでは、またのいいいいい。これのいいいいいいいい。これのいいいいいいいいいいいいいいいいいい
日標設定 /行動計画(obj	ective & Action Plan) ()、 遠成に向けた行動計画を作成爆集してください。設定した目標期日はポータル(HOME)の力し ハルが含れておりますので、活用しながら随時理新してください、例えば、「キャリフT開起」か にな効果的な行動計画を立てることができます、「借力開発> 徴成料目』から料目やブログラムや さす、本調面でのラークは上書されていきますが、自己準細レポートを出力すれば、過去に定 ションパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパンパ	住住の中でのため、の時代の時代であった。 住村の中でのため、の時代の時代であった。 その時代の時代であった。 その時代の時代の時代であった。 その時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の時代の
日標設定 /行動計画(obj F期目標は、54年期目標を設定 編編 は、月時的な行動画の参考になるシー 「コのアドバイスを受ければより多端 どういて意味す。またいでき さたができます。またいでき いて読みすることができ こたができます。またいで いて読みすることができ こたができます。またいで いて読みすることができ こたができます。 ないて読みすることができ こたができます。またい のです いて読みすることができ こたができます。またい のです いて読みすることができ こたができます。またい いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いたる」 ののできまい のです ののできまい なるを受ければより多味 いたる」 いて読んする」 のです いて読んする」 のです いて読んする」 のです いて読んする」 のです いて読んする」 のです いて読んする」 のです いて読んする」 のです のいできます。 のです のいできます。 ののできまい のです のいできます。 のできまい のいできます。 のいできます。 のできまい のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできまい のいできます。 のいできまい のいできまっ のいできまっ、 のいできまっ のいできまっ のいできまっ のいです のいできまっ のいで のいで のいで のいで のいで のいで のいで のいで	ective & Action Plan) (小 遺成に向けた行動i面を作成編集してください。設定した目標明日はポータル(HOME)のかし 小が含まれておりますので、活用しながら随時更新してください。例えば、「キャリンT閣誌」か に文効用的な行動に含まれてことができます。「防力開発の 査気料目」からHIMPでプログラムと ます。本画面でのデータ1は)書きされていきますが、自己評価レパートを出かすれば、過去に翌 Nanual objectives and create your action plans for each. Target Date will be reflected in the calendar in specific action plans, You can receive advice from professional career counselors through Career Counsel Skills / Subjects ⁴ function menu. Datta will be overwritten upon updates, but your historical entry record sessment Report.	な存らない ほしる(Close) かびーに反映されます。キシステム内に Saling 新年行い、具体的な繊維について 強調ですごとにより、自分が特性したいな って用が解すれているデータを継まする your Portal (Home Screen)、This sytem, aling functions. You can find is stored in the database on a monthly basis, たのままのすい、通程終了時の目 標なり自由に設定可)、年間 目標を入力。入力した期限日 はポータルのカレンダーに反 映される。 目標・行動計画を入力する場 合は例示を参考に。
日標設定 /行動計画(obj	ective & Action Plan) (小道或に向けた行動計画を作成編集してください。設定した目標明日はポータル(HOME)のカル 小が含まれておりますので、活用しなが今通時要販してください、例えば、「キャリフ相談」か に文明取りれ着動に音をひてることかできます。「認力期空、通気体制目」からHIPPでプログラムと ます。本編画でのデータは上書きされていきますが、自己評価レポートを出力すれば、過去に通 小annual objectives and create your action plans for each. Target Date will be reflected in the calendar in specific action plans, You can receive advice from professional career counces Skills / Subjects "function menu. Data will be overwritten upon updates, but your historical entry record sessment Report.	な好Gavel 関しる(Close) かびつーに反映されます、木システムAPIC Salita 構築が行い、見体的な運動について 選びすることにより、自分が附近したいと なりのの「PATAL HOME Screen, This sytem, 調査 functions、Vau an find is stored in the database on a monthly basis, 長期目標(研究者としての最 終目標なり、過程終了時の目 標なり自由に設定可)、年間 目標を入力。入力した期限日 はポータルのカレンダーに反 映される。 目標・行動計画を入力する場 合は例示を参考に。 長期目標から逆算し、マイルス
日標設定 /行動計画(obj F期目標は、54年期目標を設定 編編 は、月時的な行動画の参考になるシー 「コのアドバイスを受ければより多端 どういて意味す。またいでき さたができます。またいでき いて読みすることができ こたができます。またいで いて読みすることができ こたができます。またいで いて読みすることができ こたができます。 ないて読みすることができ こたができます。またい のです いて読みすることができ こたができます。またい のです いて読みすることができ こたができます。またい いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いて読んする」 ののです いたる」 ののできまい のです ののできまい なるを受ければより多味 いたる」 いて読んする」 のです いて読んする」 のです いて読んする」 のです いて読んする」 のです いて読んする」 のです いて読んする」 のです いて読んする」 のです のいできます。 のです のいできます。 ののできまい のです のいできます。 のできまい のいできます。 のいできます。 のできまい のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできます。 のいできまい のいできます。 のいできまい のいできまっ のいできまっ、 のいできまっ のいできまっ のいできまっ のいです のいできまっ のいで のいで のいで のいで のいで のいで のいで のいで	ective & Action Plan) 小 過處に向けた行動計画を作成爆集してください。設定した目標明日はポータル(HOME)のカル 小が含まれておりますので、活用しなが今通時要時してください、例えば、「キャリプ相談」か で効果的な行動計画を立てることができます。「借い別類や 意味が相目 から作用やアレプラムと ます。本編面でのテータは上書きされていきますが、自己評価レポートを出力すれば、過去に避 小annual objectives and center professional carere counsel Skills / Subjects "function menu. Data will be overwritten upon updates, but your historical entry record sessment Report.	な存らない ほしる(Close) かびーに反映されます。キシステム内に Saling 新年行い、具体的な繊維について 強調ですごとにより、自分が特性したいな って用が解すれているデータを継まする your Portal (Home Screen)、This sytem, aling functions. You can find is stored in the database on a monthly basis, たのままのすい、通程終了時の目 標なり自由に設定可)、年間 目標を入力。入力した期限日 はポータルのカレンダーに反 映される。 目標・行動計画を入力する場 合は例示を参考に。
日標設定 /行動計画(obj	ective & Action Plan) (小道或に向けた行動計画を作成爆集してください。設定した目標明日はポータル(HOME)のカル 小が高まれておりますので、活用しなが今通時要販してください、例えば、「キャリフ相談」か に文明取りれ着動音をひてることかできます。「認力期空、通気体制目 から相トサワプログラムと ます。本編画でのデータは上書きされていきますが、自己評価レポートを出力すれば、過去に通 小annal objectives and create your action plans for each. Target Date will be reflected in the calendar in specific action plans, You can receive advice from professional career counces Skills / Subjects 'function menu. Data will be overwritten upon updates, but your historical entry record sessment Report.	ぼ好(Save) 関じる(Close) シングーに反映されます。キシステム内に Call MARK を行い、異体的公寓部について 選びまごとにより、自分が増加したいと マアの大幅(Home Screen)、This sytem, #ing fandions. You can find is stored in the dataset on a monthly basis, E期目標(研究者としての最 終目標なり、過程終了時の目 標なり自由に設定可)、年間 目標を入力。入力した期限日 はポータルのカレンダーに反 映される。 目標・行動計画を入力する場 合は例示を参考に。 長期目標から逆算し、マイルス トーンとしての年間目標・行動











Realising the potential of researchers, globally.

Vitae is a non-profit programme, with over 45 years experience in enhancing the skills and careers of researchers. It was supported between 2008 and March 2015 by the UK Research Councils and latterly also by other UK HE funding bodies: the Department for Employment and Learning (DELNI) and the Higher Education Funding Councils for England, Wales and Scotland. From 2013 it began to implement plans to become an international, self-sustaining programme. Vitae's membership programme was launched in January 2015 and currently it has over 160 member organisations.



Vitae RDF: The Vitae Researcher Development Framework (RDF) is for you if you are doing a doctorate, are a member of research staff, pursuing an academic career or thinking about applying the skills developed during your PhD in another career. The RDF is structured into four domains covering the knowledge, behaviours and attributes of researchers. It sets out the wide-ranging knowledge, intellectual abilities, techniques and professional standards expected to do research, as well as the personal qualities, knowledge and skills to work with others and ensure the wider impact of research. Within each of the domains there are three sub-domains and associated descriptors.







Skill Development

① Assess your skills. (Continued)

小項目	(Descriptor)	フエーズ (Phase)	IE	デンス(Evidence)		アクションプラン(Action Plan)
1.1専門分野の知識(Sub	ject knowledge)	3			Ø	
A1.2 研究方法(理論的知識 etical knowledge)	度)(Research methods – theor	3				
A1.3 研究方法(応用力) oplication)	(Research methods - practical a	1			-	lick Pencil Icon to enter Evidence
A1.4 情報探索力(Informal	tion seeking)	5			a	nd Action Plans per 4 Domains.
11.5 情報リテラシーと情報 id management)	8管理力(Information literacy a	2				
1.6 言語力(Languages)		5				
A:知i	識と知的能力:エビデン	ス				×
						fer to the TIPS to be displayed in e Edit window.
	-					.i.
8/04/22 22:19	2		フェ -ズ(Phas			
検更新日時 18/04/22 22:19 中項目(Sub-dom ain)	7 小项目(Desc	iptor)	ーズ(Phas e)	エピデンス(Evide		アクションプラン(Action Plan)
8/04/22 22:19		(Subject knowle (知識) (Resea al knowledge) i) (Research	 一ズ(Phas e) 3 √共同研 施し、8 √統計解 3 栄表した。 √博士篇 批判的思 1 -Carried ugh the co 	究を中心にここの研究フ ・9月の学会で発表した 析などの。で会に2カド :「A1.1専門分動・ ¹⁹⁴⁴ 文の追研究をco学会、 考力」 out the ABC project focu ollaborative research ar	プロジェクトを到 E. 月に1回参加し し いた「A2.: using main, nd made a preser	アクションプラン(Action Plan) ✓「科学者のための英語プレゼンテーション術 」を履修する「A1.6 言語力」 ダ第2・5・8回のコンソーシアム人材セミナー を受講しアカデミア以外の情報を得る ● Attend the "Academic Writing in English" class. ("A1.6 Language) Attend a series of Consortium Seminars on Hu
8/04/22 22:19 中顶目(Sub-dom ain) A1 知識基盤	小頃目(Desci A1.1 専門分野の知識 (dge) A1.2 研究方法 (理論的 rch methods - theoretic A1.3 研究方法 (応用力 methods - practical app A1.4 情報探索力 (Info)	(Subject knowle 知識) (Resea al knowledge) i) (Research dication) rmation seeking	 一ズ(Phas e) 3 √共同研 施し、8 √統計解 3 栄表した。 √補士篇 批判的思 1 - Carried ugh the co ation at til 5 - Attender east once there ([™]) 	究を中心にここの研究フ ・9月の学会で発表した 析などの、交会に2万万 、「A1.1専門分野 文の追研究を。。学会、 考力」 out the ABC project foct ollaborative research ar he Conference in Aug-Se d a study group on Stati in two months and mag	プロジェクトを選 E-e 月に1回参加し と using main- nd made a preser ap. stical Ana de a preser	アクションプラン(Action Plan) く「科学者のための英語プレゼンテーション術 」を履修する「A1.8 言語力」 、第2・5・8回のコンソーシアム人材セミナー を受講しアカデミア以外の情報を得る ・ Attend the "Academic Writing in English" class. ("A1.8 Language) Attend a series of Consortium Seminars on Hu es to obtain career information outsid Once you enter the Evidence/
8/04/22 22:19 中顶目(Sub-dom ain) A1 知識甚盤	小項目(Desc A1.1 専門分野の知識(dge) A1.2 研究方法(理論的 rch methods - theoretic A1.3 研究方法(応用力 methods - practical app	(Subject knowle 知識) (Resea al knowledge))) (Research dication) rmation seeking 情報管理力 ()	 一ズ(Phas e) 3 √共同研 施し、8 √総計解 3 発表した √博士論 批判的思 1 - Carried ugh the ca ation at ti - Attender east once 2 there, ("A - Submitti 	究を中心にここの研究ン ・9月の学会で発表した 新などの、交会にな力 、「A1.1専門分野 文の追研究を。。学会、 考力」 out the ABC project focu ollaborative research an the Conference in Aug-Se d a study group on Stati	プロジェクトを見 日に1回参加し し し は し た 「A2: い な な な な し し た 「A2: し し し た 「A2: し し し た 「A2: し し し し た 「A2: し し し し し た 「A2: し し し し た 「A2: し し し し た 「A2: し し し し た た る た の し し し た し た う ん こ い の し し し た こ れ の し し た た ろ た の う の し し た う た う し し し た こ た ろ た の う つ ろ つ う の う の う の う の う の う の う の う の う う の ろ の う の う の う の う の う の う の う	アクションプラン(Action Plan) 「 「 料学者のための英語プレゼンテーション術 」を履修する「AL®言語力」 《第2・5・8回のコンソーシアム人材セミナー を受講しアカデミア以外の情報を得る ・ Attend the "Academic Writing in English" class. ("AL® Language) Attend a series of Consortium Seminars on Hu act to obtain career information outsid Once you enter the Evidence/ action Plan fields, the
8/04/22 22:19 中顶目(Sub-dom ain) A1 知識甚盤	小頃目(Desc A1.1専門分野の知識(dge) A1.2研究方法(理論的 rch methods - theoretic A1.3研究方法(応用力 methods - practical app A1.4 情報探索力(Info) A1.5 情報リテラシーと	(Subject knowle 知識) (Resea al knowledge) i) (Research olication) rmation seeking 情報管理力 (I management)	 一ズ(Phas e) 3 √共同研 施し、8 √総計解 3 発表した √博士論 批判的思 1 - Carried ugh the ca ation at ti - Attender east once 2 there, ("A - Submitti 	究を中心にここの研究フ ・9月の学会で発表した 新などの。そ会につか に「A1.1専門分争 の追研究を。。学会 、 、 、 、 の は や の と 、 の し た が な の 。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	プロジェクトを選 E-e 月に1回参加し と using mainon nd made a preser ap. stical Ana de a preser の nthe res XYZ Socie b	アクションプラン(Action Plan) く「科学者のための英語プレゼンテーション術」を履修する「ALe 言語力」 シを履修する「ALe 言語力」 ダ第2・5・8回のコンジーシアム人材セミナー を受講しアカデミア以外の情報を得る ・ Attend the "Academic Writing in English" class. ("ALe Language) Attend a series of Consortium Seminars on Hu esto obtain career information outsid Once you enter the Evidence/ action Plan fields, the ackground color changes to
8/04/22 22:19 中顶目(Sub-dom ain) A1 知識基盤	小頃目(Descr A1.1 専門分野の知識 (dge) A1.2 研究方法 (理論的 rch methods - theoretic A1.3 研究方法 (応用力 methods - practical app A1.4 情報探索力 (Info) A1.5 情報リテラシーと nformation literacy and	(Subject knowle 知識) (Resea al knowledge) i) (Research olication) rmation seeking 情報管理力 (I management)	 一ズ(Phas e) 3 √共同研 施し、8 √総計解 3 発表した √博士論 批判的思 1 -Carried ugh the c ugh the c east once east once 2 there. ("A - Submitt eme of the 	究を中心にここの研究フ ・9月の学会で発表した 新などの。そ会につか に「A1.1専門分争 の追研究を。。学会 、 、 、 、 の は や の と 、 の し た が な の 。 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	プロジェクトを調 E- 目に1回参加し U いた「A2:1 using main- nd made a presel ap. stical Ana de a presel p. stical Ana de a presel p. A XVZ Socie b Li	アクションプラン(Action Plan) 「 「 料学者のための英語プレゼンテーション術 」を履修する「AL®言語力」 《第2・5・8回のコンソーシアム人材セミナー を受講しアカデミア以外の情報を得る ・ Attend the "Academic Writing in English" class. ("AL® Language) Attend a series of Consortium Seminars on Hu act to obtain career information outsid Once you enter the Evidence/ action Plan fields, the















④ Mark your attendance to the recommended class/program.

能力養成科目/プログラム詳細(Recommended Subject/Program Description)

能力養成科目/プログラムの詳細です。一番下までスクロールすると、養成が期待される能力の一覧を確認することができます。 い。履修後に下記「参加記録」をクリックしておくと、自己評価レポートに能力養成のエビデンスとして表示させることができ to the bottom to check the full list of RDF skille expected to be developed by taking this subject/program. If you want to attend this, pleas "Attended" button to reflect your attendance in your self-assessment report as the evidence of your skill development action

薮	加記録(Record Attendance)	參加取消(Cano	rel Attendance)
高	度イノベーション人財	のためのキャ	ャリアデザイン
	講師(Instructor)	三須 敏幸
	開講機関(Univ./O	rg.)	広島大学(Hiroshima University)
	機関内講義コード(Cla	ss Code)	85026001
	開講部局(Faculty/D	lept.)	グローバルキャリアデザインセンター(大学院共通科 目)
	開講期(Semester/T	'erm)	1年次生前期集中
	曜日・時限(Day/Pe	riod)	(集) 集中:担当教員の指定による
	必修選択の別(Mandatory	/Optional)	選択(Optional)
	授業形態(Class St	yle)	講義
	単位(Credit)		1

Click the title of the class/program to check description. If you're planning to attend it, you can mark it. Or you can cancel the previous marking record.

Class information is basically retrieved from each syllabus, but you should check details of the class requirement separately.

◎がついている能力は、履 変更すると(=履修済記録 double circles, once you com	をつけると)、◎がついた能力を養成したエビ plete the course. Skills with single circles will be su	されています。。がついている能力は、副次的に対象能 デンスとして自己評価レポートに反映されます。This c pplementally developed. d in your assessment report as evidence that you have de	You can check the full list of RDF skills the subject class/program is expected to enhance.
大項目(Domain)	中項目(Sub-domain)	小項目(Descriptor)	
B:個人の能力	B3 能力開発・キャリア開発	B3.1キャリアマネジメント(Career management)	•
		B3.2 継続的な能力開発 (Continuing professional deve	elopme
		B3.3 機会への対応力 (Responsiveness to opportunitie	es) 0
): 影響とインパクト	D3 一般社会との関わりとインパクト	D3.5 社会・文化への影響力 (Society and culture)	•
		D3.6 グローバル市民としての対応力 (Society and cu	ulture) a
		X CLOSE	











